

平成28年度「児童福祉週間」実施要領

1 名称

平成28年度「児童福祉週間」

2 趣旨

子どもたちが健やかに育つこと、これは社会の宝である子どもたちに対する国民全体の願いであり、すべての子どもが家庭や地域において、豊かな愛情に包まれながら、夢と希望をもって、未来の担い手として、個性豊かに、たくましく育っていけるような環境・社会を作っていくことが重要である。

このため、政府では、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることのないよう、経済的に厳しいひとり親家庭等への支援の充実、社会的養護の推進及び児童虐待防止対策の強化に取組み、子どもが健やかに育つための総合的な対策を進めている。

こうした中、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、子どもの健やかな成長、子どもや家庭を取り巻く環境について、国民全体で考えることを目的に、各種事業及び行事を展開することにより、児童福祉の理念の一層の周知と子どもを取り巻く諸問題に対する社会的関心の喚起を図るものとする。

3 標語

「その笑顔 未来を照らす 道しるべ」

平成28年度「児童福祉週間」の標語として、全国公募により選定された増戸 遥さん（福島県 13歳）の作品

4 期間

平成28年5月5日（木）から5月11日（水）までの1週間。

ただし、地域の実情による期間の延長等（5月末日までに限る）は差し支えない。

5 主唱

厚生労働省、（社福）全国社会福祉協議会、（公財）児童育成協会

6 運動項目

次の内容を中心に、運動を展開する。

（1）児童福祉の理念の普及

少子化や核家族化の進行に伴う育児不安や子育ての孤立化に加えて、児童虐待の増加、子どもが犯罪に巻き込まれるなど、子どもや家庭を取り巻く環境が大きく変化している。こうした状況を踏まえ、次世代を担う子どもが家庭や地域で心豊かに生活できる環境づくりが、極めて重要な国民的課題であるとの認識の下に、児童福祉の理念の普及に努める。

このため、行政のみならず、企業や地域社会と連携し、仕事と生活の調和の実現も含め、社会全体による子育て家庭の支援について、新聞・マスコミ、民間団体、企業等の一層の協力を得て、広報啓発活動を推進する。

(2) 家庭における親子のふれあい促進

子ども自身の不安や悩み、子どもの夢、将来の希望等について、家族で話し合う等親子がふれあう機会を設けるよう啓発するとともに、これらの機会及び情報の提供に努める。

また、「食」を通して親子がふれあう機会を設けるよう啓発する。

(3) 地域における児童健全育成活動の促進

児童館などで子どもに遊びを提供し、子どもが異年齢集団の中での遊びや、自然の体験学習、社会参加活動を通じて子どもの心の成長や主体性をはぐくむように努める。また、これらの活動を支援するボランティアや地域組織の活動を促進する。

さらに、青少年の非行・いじめ・自殺の問題や、ひきこもりなどが深刻化していることから、地域での中・高校生等の居場所づくりを促進する。

(4) 児童虐待への適切な対応

国・地方自治体・地域の関係機関・住民が力を合わせて、すべての子どもが虐待を受けることなく、健やかに成長できる社会を目指す。

また、児童虐待に対する社会的関心の喚起を図り、防止につなげていく。

(5) 母と子の健康づくりの推進

母性並びに乳児及び幼児の健康の確保及び増進は、生涯を通じた健康づくりの出発点であるとの認識に立って、妊産婦及び乳幼児の健康診査の受診率の向上や母子保健に関する地域活動の推進に努めるほか、市町村保健センター、母子健康センター等において妊産婦及び乳幼児に関する相談の場を設けるよう努める。

(6) 多様化する保育需要等への対応

女性の就労の増大、就業形態の多様化等に伴う保育需要等の増大・多様化や就業希望者の潜在的な保育ニーズに対応するため、特に都市部を中心とした待機児童の解消や、保育所等における延長保育、休日保育や一時預かり事業等の多様な保育の充実に努める。また、保育所を利用している児童が就学後に引き続き放課後児童クラブを利用できるよう、いわゆる「小一の壁」の解消に努める。さらに、子育ての不安や悩みなどの増加に対し、相談・支援等の活動を通じて地域における子育て支援拠点として保育所や児童館等の役割について広報・普及に努める。

(7) 障害のある子ども等に対する理解の促進

障害のある子ども等に対する地域住民一人ひとりの理解を促進するとともに、

障害のある子どもも障害のない子どもも日々の生活や遊びを通じて、共に育ち合うことが大切であり、障害のある子ども等があらゆる活動に参加できるように努める。

7 関係省庁等における取組

(1) 厚生労働省における取組

- ①子どもたちによる「こいのぼり」の掲揚と、「児童福祉週間」標語募集での最優秀作品受賞者の表彰式

期 日：平成28年4月25日（月）

場 所：厚生労働省正面玄関広場（雨天時、厚生労働省低層棟2階講堂）

内 容：ア 保育所児童と来賓者による「こいのぼり」の掲揚

イ 平成28年度「児童福祉週間」標語の受賞者の表彰式

- ②月刊「厚生労働」における特集記事の掲載

標 題：「平成28年度児童福祉週間の行事について」

内 容：週間中の主な行事や取組を紹介

(2) 中央省庁における取組

- ①「こいのぼり」の掲揚

4月25日（月）～5月11日（水）までの期間において、内閣官房、人事院、内閣府、総務省、法務省、外務省、財務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、最高裁判所、国立国会図書館国際子ども図書館の各庁舎において「こいのぼり（日本鯉のぼり協会より寄贈）」を掲揚する。

- ②国営公園等の無料入園の実施（5月5日（木））

- ・国営滝野すずらん丘陵公園（北海道札幌市） 〈中学生以下〉
- ・国営みちのく杜の湖畔公園（宮城県柴田郡川崎町） 〈中学生以下〉
- ・国営ひたち海浜公園（茨城県ひたちなか市） 〈中学生以下〉
- ・国営武蔵丘陵森林公園（埼玉県比企郡滑川町） 〈中学生以下〉
- ・新宿御苑（東京都新宿区） 〈中学生以下〉
- ・国営昭和記念公園（東京都立川市） 〈中学生以下〉
- ・森林総合研究所多摩森林科学園（東京都八王子市） 〈高校生以下〉
- ・国営アルプスあづみの公園（長野県安曇野市、大町市、松川村） 〈中学生以下〉
- ・国営越後丘陵公園（新潟県長岡市） 〈中学生以下〉
- ・国営明石海峡公園（兵庫県神戸市・淡路市） 〈中学生以下〉
- ・国営備北丘陵公園（広島県庄原市） 〈中学生以下〉
- ・国営讃岐まんのう公園（香川県仲多度郡まんのう町） 〈中学生以下〉
- ・国営海の中道海浜公園（福岡県福岡市） 〈中学生以下〉
- ・国営吉野ヶ里歴史公園（佐賀県神崎市、神埼郡吉野ヶ里町） 〈中学生以下〉
- ・国営沖縄記念公園（沖縄県国頭郡本部町、那覇市） 〈中学生以下〉

8 地方公共団体における取組

(1) 都道府県・指定都市・中核市の児童福祉週間における主な取組行事等（別紙1）

(2) 地方公共団体における取組行事等を厚生労働省ホームページで紹介

トップページ「分野別の政策」の“子ども・子育て”

→ “子ども・子育て支援”

→ “平成28年度児童福祉週間について”

→ “地方公共団体における取組”

(3) 無料入園等を実施する主な施設

施設（団体）名	期間	取組	対象
網走市立総合体育館、市民プール （北海道網走市）	5月5日（木）	入場料無料	中学生以下
子ども科学館・原敬記念館 （岩手県盛岡市）	5月5日（木）	入園料無料	中学生以下
角田市屋内温水プール （宮城県角田市）	5月5日（木）	入場料無料	中学生以下
郡山市開成館 （福島県郡山市）	5月5日（木）	入場料無料	全員
新潟市アサヒアレックスアイスアリーナ（新潟県新潟市）	5月5日（木）	入場料無料	高校生以下
コニカミノルタサイエンス （東京都八王子市）	5月5日（木）	入館料・観覧料 無料	小学生以下
東浅川保健福祉センター 室内プール （東京都八王子市）	5月5日（木）	利用料無料	中学生以下
神奈川県教育文化施設（記念艦三笠・シルク博物館・岩崎ミュージアム） （神奈川県）	5月5日（木）～ 11日（水）	入場料無料・割引 ※各施設による	各施設による
幸田町民プール （愛知県幸田町）	5月3日（火）～ 5月5日（木）	利用料無料	中学生以下
京田辺市 田辺公園プール （田辺公園プール）	5月5日（木）	入場料無料	中学生以下
姫路市立水族館 （兵庫県姫路市）	5月5日（木）	入館料無料	12歳未満
芦及湯会館 （兵庫県西宮市）	5月5日（木）	イベント無料（こ ども制服体験）	小学生以下

9 関係団体による取組

(1) 平成28年度「児童福祉文化賞」

① 表彰式

期 日：平成28年5月11日（水）

場 所：厚生労働省内会議室（予定）

主 催：（一財）児童健全育成推進財団、（公財）児童育成協会

内 容：平成27年度において、社会保障審議会から推薦された児童福祉文化財のうち、特に優れた作品に対して児童福祉文化賞等を授与

② 発表会

期 日：平成28年4月29日（金・祝）
 場 所： 明治安田生命ホール（東京都新宿区）
 主 催：（一財）児童健全育成推進財団、（公財）児童育成協会
 内 容：児童福祉文化賞推薦作品の公演

(2) 児童福祉施設関係者による「こいのぼり」の掲揚式

期 日：平成28年4月25日（月）
 場 所：新霞が関ビル正面玄関前
 主 催：（社福）全国社会福祉協議会
 内 容：「児童福祉週間」標語の発表、「こいのぼり」の掲揚

(3) こどもの国の取組

ア 「こどもの国春まつり」の開催

期間：平成28年5月3日（火・祝）～5月5日（木・祝）
 場所：こどもの国（横浜市青葉区奈良町700）
 内容：（ア）ヒーローショー（5月3日）〈中央広場〉
 （イ）カブトをつくろう（5月3日～5日）〈中央広場〉
 （ウ）自然スタンプビンゴ（5月3日～5日）〈正面入口〉
 （エ）大道芸に挑戦しよう（5月3日～5日）〈中央広場〉
 （オ）けん玉教室（5月3日～5日）〈中央広場〉
 （カ）かざぐるまづくり（5月3日～5日）〈中央広場〉
 （キ）パフォーマンスショー（5月4日・5日）〈中央広場〉

イ こどもの国における無料入園の実施（中学生以下）

(4) 無料入園等を実施する施設

施設（団体）名	期間	取組	対象
由利高原鉄道 （秋田県由利本荘市）	4月9日（土）～ 5月8日（日）	運賃無料	小学生以下
みちのく杜の湖畔公園 （宮城県柴田郡川崎町）	5月5日（木）	入園料無料	中学生以下
阿武隈急行線 （福島県伊達市）	5月5日（木）	フリー乗車券販売	小学生以下
つくばエキスポセンター （茨城県つくば市）	5月5日（木）	入館料割引	高校生以下
真岡鐵道 真岡線 （栃木県真岡市）	5月5日（木）	乗車料無料	小学生以下
東武ワールドスクウェア （栃木県日光市）	5月5日（木）～ 5月11日（水） 8日（日）	入園料無料	小学生以下
切手の博物館 （東京都豊島区）	5月5日（木）～ 5月8日（日）	入館料無料	中学生以下
東武博物館 （東京都墨田区）	5月5日（木）～ 5月11日（火）	入館料無料	中学生以下

東武鉄道株式会社・東武動物公園駅 (東京都墨田区)	5月5日(木)	イベント無料(こども制服体験)	小学生以下
東武トレジャーガーデン (東京都墨田区)	5月5日(木)	入園料無料	小学生以下
こどもの国 (神奈川県横浜市青葉区)	5月5日(木)	入園料無料	中学生以下
MOA美術館・箱根美術館 (静岡県熱海市)	通年	入館料無料	中学生以下
高尾山さる園・野草園 (東京都八王子市)	5月5日(木)	入園料半額	3歳以上
こどもの国 (神奈川県横浜市)	5月5日(木)	入園料無料	中学生以下
電車とバスの博物館 (神奈川県川崎市宮前区)	5月5日(木)	来館者プレゼント	中学生以下
箱根 芦ノ湖遊覧船 (神奈川県足柄下郡箱根町)	5月5日(木)	乗船料無料	小学生以下 (大人同伴)
箱根 十国峠ケーブルカー (静岡県田方郡函南町)	5月5日(木)	乗車料無料	小学生以下 (大人同伴)
伊豆の国パノラマパークロープウェイ (静岡県伊豆の国市)	5月5日(木)	乗車料無料	小学生以下
日本平ロープウェイ (静岡県静岡市)	5月5日(木)	運賃料無料	小学生以下
小室山観光リフト (静岡県伊東市)	5月5日(木)	乗車料無料	小学生以下
杉本美術館 (愛知県知多郡美浜町)	5月7日(金)～ 5月11日(水)	入館料無料	中学生以下
岐阜乗合自動車株式会社 (岐阜県岐阜市)	3月19日(土)～ 5月15日(日)	土日限定全線フリー1日乗車券発売	全員
びわ湖バレイ (滋賀県大津市)	5月5日(木)	ロープウェイ 乗車料無料	小学生以下
神戸海洋博物館、神戸ポートタワー (兵庫県神戸市)	5月5日(木)	入場料無料	小学生・中学生
錦川鉄道(錦町駅～岩国町駅) (山口県岩国市)	5月5日(木)	運賃無料	イベント参加 小学生
琴平海洋博物館(海の科学館) (香川県多度津郡琴平町)	5月5日(木)	入館料半額	高校生以下

(5)児童福祉週間協力依頼団体等一覧

社会福祉法人	朝日新聞厚生文化事業団	株式会社	京成電鉄
公益財団法人	雨宮児童福祉財団	公益財団法人	交通文化振興財団
株式会社	伊豆箱根鉄道	一般社団法人	神戸港振興協会
株式会社	伊予鉄道	独立行政法人	国立重度知的障害者総合施設のぞみの園
公益財団法人	SBI子ども希望財団	公益財団法人	琴平海洋会館
NPO法人	SIDS家族の会	NPO法人	「子どもに無煙環境を」推進協議会
株式会社	大井川鐵道	社会福祉法人	子どもの虐待防止センター
公益財団法人	岡田茂吉美術文化財団(MOA美術館・箱根美術館)	社会福祉法人	こどもの国協会
株式会社	小田急電鉄	公益財団法人	さわやか福祉財団
社会福祉法人	恩賜財団母子愛育会	株式会社	産業経済新聞社
公益社団法人	ガールスカウト日本連盟	株式会社	ジェイアール東日本企画
株式会社	学研教育みらい	株式会社	四国旅客鉄道
株式会社	学研ホールディングス	株式会社	時事通信社
公益財団法人	神澤医学研究振興財団	株式会社	静岡鉄道
株式会社	関東鉄道	公益財団法人	資生堂社会福祉事業財団
公益財団法人	がんの子どもを守る会	認定NPO法人	児童虐待防止全国ネットワーク
株式会社	紀州鉄道	一般財団法人	児童健全育成推進財団
NPO法人	キッズエクスプレス21	社会福祉法人	清水基金
一般財団法人	切手の博物館	一般財団法人	出版文化産業振興財団
株式会社	教育新聞社	公益財団法人	ジョイセフ
一般社団法人	共同通信社	株式会社	湘南モノレール
公益財団法人	キリン福祉財団	公益財団法人	生協総合研究所
株式会社	近鉄グループホールディングス	株式会社	西武鉄道
株式会社	京王電鉄	一般財団法人	世界少年野球推進財団
公益社団法人	経済同友会	NPO法人	全国LD親の会
公益社団法人	全国学校図書館協議会	社会福祉法人	全国心身障害児福祉財団
	全国家庭相談員連絡協議会		全国地域活動連絡協議会
一般社団法人	全国高等学校PTA連合会		全国知事会
	全国高等学校長協会		全国町村会
	全国国公立幼稚園・こども園長会		全国町村議会議長会
公益社団法人	全国子ども会連合会		全国手をつなぐ育成会連合会
公益財団法人	全国里親会		全国特別支援学校知的障害教育校PTA連合会
	全国肢体不自由児施設運営協議会		全国特別支援学校校長会
一般社団法人	全国肢体不自由児者父母の会連合会		全国特別支援教育推進連盟
	全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会		全国都道府県議会議長会
	全国児童家庭支援センター協議会		全国婦人相談員連絡協議会
	全国児童自立支援施設協議会	公益社団法人	全国保育サービス協会
	全国児童相談所長会	一般社団法人	全国保育士養成協議会
一般社団法人	全国児童発達支援協議会	一般社団法人	全国訪問看護事業協会
社会福祉法人	全国社会福祉協議会 障害関係団体連絡協議会		全国保健師長会
社会福祉法人	全国社会福祉協議会 全国児童養護施設協議会	更生保護法人	全国保護司連盟
社会福祉法人	全国社会福祉協議会 全国乳児福祉協議会	一般財団法人	全国母子寡婦福祉団体協議会
社会福祉法人	全国社会福祉協議会 全国保育協議会		全国民生委員児童委員連合会
社会福祉法人	全国社会福祉協議会 全国保育士会		全国盲ろう難聴児施設協議会
社会福祉法人	全国社会福祉協議会 全国母子生活支援施設協議会		全国夜間保育圏連盟

社会福祉法人	全国重症心身障害児(者)を守る会	公益社団法人	全国幼児教育研究協会
	全国情緒障害児短期治療施設協議会		全国連合小学校長会
	全国自立援助ホーム協議会		全日本私立幼稚園連合会
公益社団法人	全国私立保育園連盟	公益社団法人	全日本断酒連盟
	全日本中学校長会	株式会社	日本経済新聞社
株式会社	高尾登山電鉄	一般社団法人	日本経済団体連合会
社会福祉法人	中央共同募金会		日本鯉のぼり協会
公益財団法人	中央競馬馬主社会福祉財団	一般財団法人	日本口腔保健協会
株式会社	津軽鉄道	更生保護法人	日本更生保護協会
公益財団法人	つくば科学万博記念財団		日本更生保護女性連盟
公益財団法人	鉄道弘済会	社会福祉法人	日本国際社会事業団
株式会社	テレビ東京	公益社団法人	日本産婦人科医会
株式会社	東海自動車(小室山観光リスト)	社会福祉法人	日本肢体不自由児協会
株式会社	東京急行電鉄	一般社団法人	日本自閉症協会
株式会社	東京新聞	公益社団法人	日本重症心身障害福祉協会
株式会社	東京地下鉄	公益社団法人	日本女医会
株式会社	東武鉄道		日本商工会議所
一般財団法人	東武博物館	一般社団法人	日本小児科医会
株式会社	東武ワールドスクウェア	公益社団法人	日本小児保健協会
株式会社	豊橋鉄道	公益社団法人	日本助産師会
株式会社	名古屋鉄道		日本書店商業組合連合会
株式会社	錦川鉄道	公益社団法人	日本青年会議所
	日本BBS連盟		日本赤十字社
公益社団法人	日本PTA全国協議会	公益財団法人	日本体育協会 日本スポーツ少年団
一般社団法人	日本いのちの電話連盟	一般財団法人	日本宝くじ協会
公益社団法人	日本栄養士会	公益財団法人	日本知的障害者福祉協会
公益社団法人	日本海洋少年団連盟	公益社団法人	日本図書館協会
一般社団法人	日本家族計画協会	一般社団法人	日本発達障害ネットワーク
公益社団法人	日本看護協会	公益社団法人	日本発達障害連盟
一般社団法人	日本筋ジストロフィー協会		日本ファミリーホーム協議会
社会福祉法人	日本保育協会	公益財団法人	母子健康協会
	日本放送協会	公益社団法人	母子保健推進会議
公益財団法人	日本ユニセフ協会	株式会社	北海道新聞社
公益財団法人	日母おぎゃー献金基金	株式会社	毎日新聞社
独立行政法人	福祉医療機構	株式会社	真岡鐵道
株式会社	フジテレビKIDS	公益財団法人	麻薬・覚せい剤乱用防止センター
公益財団法人	報知社会福祉事業団	公益財団法人	民間放送教育協会
公益財団法人	ボーイスカウト日本連盟	株式会社	由利高原鐵道
公益財団法人	母子衛生研究会	社会福祉法人	横浜博萌会子どもの虹情報研修センター

平成28年度「児童福祉週間」実施要領・解説

この解説は、都道府県、市区町村、団体等において、「児童福祉週間」の行事を企画する際の参考資料となるよう作成したものである。

目 次

「児童福祉週間」とは 10

運動項目

第1 児童福祉の理念の普及 11

第2 家庭における親子のふれあい促進 12

第3 地域における児童健全育成活動の促進 13

第4 児童虐待への適切な対応 14

第5 母と子の健康づくりの推進 15

第6 多様化する保育需要等への対応 16

第7 障害のある子ども等に対する理解の促進 17

「児童福祉週間」とは

- (1) 「児童福祉週間」は、国民の間に児童福祉の理念や制度の周知を図り、国民の児童福祉に対する理解と認識を深めることをねらいとして、昭和22年より、毎年、5月5日の「こどもの日」を中心に、全国的に実施されてきたものである。

子どもや家庭を取り巻く環境は少子化の進行や児童虐待の増加、子どもが犯罪に巻き込まれるなど大きく変化していることから、次世代を担う子どもが心身ともに健やかに生まれ育ち、家庭や地域で心豊かに安心・安全・安定して生活の営みができる環境づくりを推進していくことは極めて重要な課題となっている。
- (2) 本年度の「児童福祉週間」標語は「その笑顔 未来を照らす 道しるべ」（増戸 遥（ましと はるか）さん 福島県 13歳の作品）

これは、平成27年9月1日～10月20日まで全国公募を実施し、4,751作品の応募作品の中から選定された作品である。
- (3) 「児童福祉週間」の期間は、本年5月5日（火）から5月11日（月）までの1週間としている。ただし、地域の実情によって期間の延長等（5月末日までに限る）を行うことは差し支えない。
- (4) 「児童福祉週間」は、厚生労働省、(社福)全国社会福祉協議会及び(公財)児童育成協会が主唱するものである。
- (5) 関係府省庁、報道機関、児童福祉団体、社会福祉団体、教育文化団体、青少年団体、女性団体等の関係機関・団体のほか、民間企業等の協力を得て実施する。
- (6) 主な運動項目として、7項目を掲げているが、実施に当たっては、それぞれ次のような点に留意することが望まれる。

第1 児童福祉の理念の普及

少子化や核家族化の進行に伴う育児不安や子育ての孤立化に加えて、児童虐待の増加、子どもが犯罪に巻き込まれるなど、子どもや家庭を取り巻く環境が大きく変化している。こうした状況を踏まえ、次世代を担う子どもが家庭や地域で心豊かに生活できる環境づくりが、極めて重要な国民的課題であるとの認識の下に、児童福祉の理念の普及に努める。

このため、行政のみならず、企業や地域社会と連携し、仕事と生活の調和の実現も含め、社会全体による子育て家庭の支援について、新聞・マスコミ、民間団体、企業等の一層の協力を得て、広報啓発活動を推進する。

- (1) 児童福祉の理念は、児童福祉法第1条第1項に「すべての国民は、児童が心身ともに健やかに生まれ、且つ、育成されるよう努めなければならない」とうたわれている。
- (2) 次世代を担う子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりを積極的に推進するためには、国民一人ひとりが児童福祉の理念を認識するとともに、働き方の見直しによる仕事と生活の調和の実現も含めて、家庭のあり方や男女共同による子育て、あるいは企業や地域社会の果たし得る役割等幅広い問題について考え、意見を交わし、これを行動に移していくことが重要である。
- (3) 「児童福祉週間」の行事の企画に際しては、児童福祉の理念をもとに、その普及を図るとともに、幅広く住民の参加が得られるよう、また、これまで以上に子どもの声も反映させながら、地域社会のニーズや状況に応じた行事を行うことが大切である。
- (4) 児童福祉の理念の普及については、これまでも「児童福祉週間」を契機に広報啓発を行ってきたが、新聞・マスコミ、民間団体、企業等の協力を得て、より一層広報啓発することが必要である。

第2 家庭における親子のふれあい促進

子ども自身の不安や悩み、子どもの夢、将来の希望等について、家族で話し合う等親子がふれあう機会を設けるよう啓発するとともに、これらの機会及び情報の提供に努める。

また、「食」を通して親子がふれあう機会を設けるよう啓発する。

- (1) 家庭で子どもが健全に育つには、子どもが自分のできることは自分で行ったり、父親も子育てに参加するなど家族の中で責任を分担し合い、支え合う家族関係が必要である。
また、学校教育や地域社会など様々な社会とのかかわりの中で子育ての楽しさを実感し、自らの生命を次世代に伝えはぐくむことや、家庭を築くことの大切さを理解することが必要である。
- (2) 「児童福祉週間」においては、父親の子育て参加を促進するとともに、親子で参加できる行事などを実施することにより、親子がふれあう機会を提供することが必要である。共通の体験を通して親が自らの人生経験や考え方を子どもに伝え、子どもが日頃から感じている不安や悩み、夢、将来の希望について互いに話し合うきっかけとなることが期待される。
また、児童館、保育所、保健センター等で中・高校生が乳幼児と出会い、ふれあう機会を提供し、生命の尊さを実感したり、人への関心や共感を高めるなど、子どもや家庭の大切さについて理解を深めることが必要である。
- (3) 家族そろって一緒に食事をする機会が減少していることから、親子で一緒に料理づくりや食事をするにより、「食」を通して親子がふれあう機会を設けるよう啓発することが必要である。

第3 地域における児童健全育成活動の促進

児童館などで子どもに遊びを提供し、子どもが異年齢集団の中での遊びや、自然の体験学習、社会参加活動を通じて子どもの心の成長や主体性をはぐくむように努める。また、これらの活動を支援するボランティアや地域組織の活動を促進する。

さらに、青少年の非行・いじめ・自殺の問題や、ひきこもりなどが深刻化していることから、地域での中・高校生等の居場所づくりを促進する。

- (1) 少子化が進むことによって、同年代の仲間とかかわる機会が子どもたちから奪われつつある。そして、子どもにとって健全に育ちにくい社会となっている。
- (2) 「児童福祉週間」を契機として、子どもの健全育成が推進されるよう、地域の児童館等が中心となって、異年齢集団の中においての遊びを活性化させるとともに、自然体験の学習や社会参加活動を通じて、子どもの社会性を培っていくことが望まれる。
さらに、各地の町村・自治会・地域活動連絡協議会（母親クラブ）等の地域組織が、行政、企業、学校等地域の様々な関係機関と連携して、子どもにとって安全な地域づくりや地域での子育て家庭を支援することが期待される。
- (3) 市町村においては、厚生労働省と文部科学省が共同して策定した「放課後子ども総合プラン」に基づき、全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な経験・活動を行うことができるよう、一体型を中心とした放課後児童クラブ及び放課後子供教室の計画的な取組を推進し、また、子育て家庭に対する相談、子育てサークルの育成、子どもと他世代との交流等を行う地域子育て支援拠点事業を推進する必要がある。
- (4) ここ数年、青少年の非行の増加やひきこもりなどが深刻化していることから、中・高校生等が地域とかかわり、交流する機会の促進や地域における拠点の確保、居場所づくりの推進をすることが、子どもの健全育成の観点からも重要である。

第4 児童虐待への適切な対応

国・地方自治体・地域の関係機関・住民が力を合わせて、すべての子どもが虐待を受けることなく、健やかに成長できる社会を目指す。

また、児童虐待に対する社会的関心の喚起を図り、防止につなげていく。

- (1) 虐待により子どもの命が奪われるなど、重大な事件が依然として後を絶たない状況であり、児童虐待は社会全体で早急に解決すべき深刻な問題である。このため、虐待の発生予防から発生時の迅速・的確な対応、自立支援までの一連の対策が必要となっている。
- (2) 児童虐待への対応にあたっては、児童相談所や市町村をはじめ、医療機関、学校、警察、民生委員・児童委員、民間団体等が緊密に連携・協力していくことが必要であり、これらの関係機関等により構成される要保護児童対策地域協議会を積極的に活用することが重要である。
- (3) また、虐待の発生予防として、様々な事情により地域社会から孤立している子育て家庭に対するアウトリーチ支援を積極的に行うことが重要であり、市町村による乳児家庭全戸訪問事業や、養育支援訪問事業等の実施が必要である。
- (4) さらに、家庭や学校、地域などの社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解が得られるよう、広報・啓発活動が重要であり、民間団体を中心となって実施している「オレンジリボン運動」等の活用など、自治体、関係機関などが相互に連携していくことが望まれる。
- (5) 「児童福祉週間」においては、地域に根ざした児童虐待防止活動を促進するとともに、国民一人ひとりが児童虐待問題についての理解をより一層深め、主体的なかかわりをもっていただくための意識啓発を図り、社会全体で児童虐待を防止する気運を高めることにより、すべての子どもが虐待を受けることなく、健やかに成長できる社会づくりを目指すものである。

第5 母と子の健康づくりの推進

母性並びに乳児及び幼児の健康の確保及び増進は、生涯を通じた健康づくりの出発点であるとの認識に立って、妊産婦及び乳幼児の健康診査の受診率の向上や母子保健に関する地域活動の推進に努めるほか、市町村保健センター、母子保健センター等において妊産婦及び乳幼児に関する相談の場を設けるよう努める。

- (1) 母性並びに乳児及び幼児の健康の確保及び増進は、生涯を通じた健康づくりの出発点である。我が国の母子保健の水準は着実に進展し、乳児死亡率は世界最高の水準に達している。しかしながら、一方で、近年、少子化、核家族化、女性の社会進出等により、子どもを生み育てる環境は大きく変化しており、住民の多様なニーズに対応した母子健康対策の一層の推進を図ることが必要となっている。
- (2) こうした観点から、「児童福祉週間」においては、母と子の健康づくりに関する講習会の開催等、妊産婦や乳幼児の健康診査の受診率を一層向上させるための様々なアイデアを凝らした啓発活動を行うとともに、母子保健推進員や愛育班等の協力を得ながら、育児相談や集団指導等を行うことにより、地域における母子保健活動の推進に資することが期待される。
- (3) さらに、家庭や地域における子育てに関する知識が伝承されにくくなってきていることから、地域の子育て経験者による育児相談の開催等、「児童福祉週間」中はもとより、引き続き気軽に相談ができる関係づくりの機会となる催しの開催が期待される。

第6 多様化する保育需要等への対応

女性の就労の増大、就業形態の多様化等に伴う保育需要等の増大・多様化や就業希望者の潜在的な保育ニーズに対応するため、特に都市部を中心とした待機児童の解消や、保育所における延長保育、休日保育や一時預かり事業等の多様な保育の充実に努める。また、保育所を利用している児童が就学後に引き続き放課後児童クラブを利用できるよう、いわゆる「小一の壁」の解消に努める。さらに、子育ての不安や悩みなどの増加に対し、相談・支援等の活動を通じて地域における子育て支援拠点として保育所や児童館等の役割について広報・普及に努める。

- (1) 保育については、女性の就労の増大、就業形態の多様化等に伴って保育需要が増大・多様化してきていることや、就労希望者の潜在的な保育ニーズにも対応するため、特に都市部を中心とした待機児童の解消を図るとともに、延長保育、休日保育や一時預かりについて着実に推進することとしている。
- (2) また、子どもが小学校に進学した後も子育てと仕事の両立ができるよう、放課後児童クラブの充実に図っていくこととする。
- (3) 子育て家庭の育児不安等に対応するため、保育所等を活用した地域における母親等に対する相談、仲間づくり、相互交流を行う地域子育て支援拠点事業を実施するなど、全国に2万か所以上ある保育所が地域における子育て支援拠点としての役割を担うようその活動の充実、強化を図っていくことが必要である。
- (4) さらに、近年の急速な少子化の進行や、家庭・地域を取り巻く環境の変化を踏まえ、就学前の子どもの多様な教育・保育ニーズに柔軟に対応できる施設である認定こども園について、地域の実情に応じてこの制度が十分に活用されることが期待される。
- (5) 「児童福祉週間」においても、保育所で地域住民が参加する行事の開催など様々な交流事業等を行い、多様な機能を持つ開かれた保育所としてのPRを進め、保育所機能の一層の活性化に資することが望まれる。

第7 障害のある子ども等に対する理解の促進

障害のある子ども等に対する地域住民一人ひとりの理解を促進するとともに、障害のある子どもも障害のない子どもも日々の生活や遊びを通じて、共に育ち合うことが大切であり、障害のある子どもがあらゆる活動に参加できるように努める。

- (1) 国の障害者施策については、障害者総合支援法において、地域で安心して暮らせる社会を構築するため、各種の施策を推進するとともに、児童福祉法において、国、地方自治体等が相互に連携を図りながら児童福祉の向上に努めているところである。

また、発達障害児については、平成17年に施行された「発達障害者支援法」に基づき、発達障害者の自立及び社会参加に資するよう、その生活全般にわたる支援体制の整備を進めているところである。

- (2) こうした観点から、「児童福祉週間」の行事としては、障害のある子ども等が積極的に参加できる機会の提供はもとより、障害のない子どもや地域住民との交流やふれあいを通じて相互の理解を深める契機となることが望まれる。各自治体においては障害児施設をはじめ、地域のさまざまな関係機関・団体等が連携して取り組めるよう広報啓発等をお願いしたい。なお、毎年4月に実施される「世界自閉症啓発デー」の内容等も踏まえた取組も期待される。

(別紙1)

都道府県・指定都市・中核市の児童福祉週間の主な取組行事等

都道府県名等	開催予定時期	行 事 名	主催・後援別	会 場	備 考
【北海道】 札幌市	4月下旬	こいのぼり掲揚式	共催	市役所本庁舎前広場	市内の保育園児を招き実施
函館市	5月5日 5月5日～5月11日	「こどもの日」臨時開館 こどもの日行事	主催 主催	市内児童館 市内児童館	期間中に各児童館でこどもの日にちなんだ行事を実施
旭川市	4月28日～5月11日	標語・ポスター展	共催	児童センター	
【青森県】	4月29日	児童養護施設地域交流会	共催	藤聖母園	入所児童と地域住民との交流、里親と入所児童とのふれあいなど
	5月上旬	児童相談所見学会	主催	青森福祉庁舎会議室等	管内関係機関関係職員、学生等を対象に施設紹介、業務説明など
	5月8日	ごじゃらつとひろば	主催	アピオあおもり	
【岩手県】	4月下旬	こいのぼり掲揚式	主催	県庁前広場（ほか出先機関）	園児によるこいのぼりの掲揚、遊戯披露等
盛岡市	平成28年5月 平成28年5月 平成28年5月	歩け歩け運動 施設の無料開放 児童福祉講演会	共催 共催	盛岡市立図書館 子ども科学館など 盛岡市総合福祉センター	施設の無料開放
【宮城県】	4月23日～5月12日 4月27日～5月8日	第47回子どもの本展示会 子どもの権利に関するパネル展	主催 共催	宮城県図書館 宮城県庁舎1階ロビー	宮城県ユニセフ協会と共催
仙台市	5月14日	こどもの日記念行事	主催	調整中	児童福祉施設入所児童を遊園地へ招待する
【秋田県】	4月中旬～5月中旬 5月5日 5月5日 5月5日 5月5日 5月5日、7日、8日 5月6日、1 5月7日 5月7日 5月8日 5月8日 5月8日	「第58回こどもの読書週間」関連展示 向浜子どもスタンプラリー 鉄道模型と写真を楽しむ集い ゴーゴーマジックショー GWを楽しもう プラネタリウム投影 親子で遊ぼう 絵本の読み聞かせ つくって遊ぼう ワクワクサンデー みらいあ広場 カポエイラ	主催 主催 主催 主催 主催 主催 主催 主催 主催 主催 主催 主催	秋田県立図書館閲覧室 県立総合プール、県立野球場、県立武道館 秋田県児童会館 秋田県児童会館 秋田県児童会館 秋田県児童会館 秋田県児童会館 秋田県児童会館 秋田県児童会館 秋田県児童会館 秋田県児童会館 秋田県児童会館	
【山形県】	4月下旬 5月5日 4月下旬～5月上旬	こいのぼり掲揚式 こどもの日まつり 世界児童絵画展	主催 主催 主催	山形県庁前 やまぎん子ども館 やまぎん子ども館	

都道府県名等	開催予定時期	行 事 名	主催・後援別	会 場	備 考
【福島県】	4月下旬	こいのぼり掲揚式	主催	福島市福島第一小学校	式終了後～5月7日までの間もこいのぼりを掲揚する予定
	平成28年5月下旬	平成28年度県中児童相談所児童福祉月間事業	主催	福島学園	前年度と同様、入所児童とスポーツ交流を行う
	平成28年5月5日	郡山市開成館の入場料無料	主催	郡山市開成館	こどもの日に入場無料
	平成28年5月5日	遊戯施設の無料開放	主催	市施設	小学6年生以下の児童を対象に施設無料
	平成28年5月5日 平成28年5月	児童公園こどもまつり 浜児童相談所「一日児童相談所長」	主催 主催	大型有料遊具 浜児童相談所会議室	施設無料 浜児童相談所民間人を一日児童相談所長に委嘱して、児童相談所
	郡山市 福島市	平成28年5月5日 5月	第51回郡山市こどもまつり 児童福祉施設への市長訪問	共催 主催	開成山公園、ニコニコこども館ほか 各児童福祉施設7ヶ所へ訪問
【茨城県】	5月3日～5日	こどもふれあい広場inこどもの城	後援	茨城県立児童センターこどもの城	来場者数 4,000人
	5月5日	こどもの日イベント	主催	大町子育て支援・多世代交流センター	
	5月5日	こどもの日イベント	主催	本町子育て支援・多世代交流センター	
【栃木県】	4月27日～5月12日	こいのぼりぬり絵の展示	主催	栃木県庁舎15階展望ロビー	
【群馬県】	平成28年5月上旬	こいのぼり掲揚のつどい・交流会	主催	中央児童相談所	初日に市長、保育所見等で掲揚式実施。
	平成28年4月下旬～5月上旬	こいのぼり掲揚のつどいと人形劇場	主催	西部児童相談所	
	平成28年4月下旬～5月上旬	こいのぼり掲揚の集い	主催	東部児童相談所	
	平成28年5月3日～5月11日	児童福祉週間パネル展	主催	ぐんまこどもの国児童会館	
	平成28年5月3日～5月11日	児童福祉週間標語・懸垂幕掲揚	主催	ぐんまこどもの国児童会館	
	平成28年5月3日～5月8日	ゴールデンウィーク関連企画	主催	ぐんまこどもの国児童会館	
	平成28年5月4日	こども劇場「夢適ヒーロー大集合！」	主催	ぐんまこどもの国児童会館	
	平成28年4月29日及び5月8日 4月26日～5月5日	児童福祉週間特別イベント 鯉のぼり掲揚	主催	ぐんまこどもの国児童会館 市庁舎3階屋上庭園	
【埼玉県】	越谷市	平成28年5月4日、5日	ちびっこフェスエニバル2016	主催	児童館コスモス
		平成28年5月4日、5日	こどもの日フェスティバル	主催	児童館ヒマワリ
【千葉県】	千葉市	平成28年5月5日から平成28	「おはなし会」等の各種イベントの実施		千葉市子ども交流館、千葉市子ども支援館
【東京都】	八王子市	4月27日～5月11日	「こいのぼり」掲揚式	主催	市役所本庁舎南側広場

都道府県名等	開催予定時期	行 事 名	主催・後援別	会 場	備 考
	5月2日～5月13日	パネル展示	主催	南口総合事務所	
	4月下旬～5月5日	長房ふれあい端午まつり	主催	南浅川・長房市民センター前	
【神奈川県】 川崎市	5月5日	児童福祉施設市長訪問	共催	市内児童福祉施設8か所	プレゼント等贈呈
相模原市	5月4日～5日	こどもまつり 「内容・タイトル未定」	主催	橋本図書館 こどものほんのコーナー	
	5月5日	相模原市立博物館考古企画展 ワークショップ	主催	相模原市立博物館	
	5月14日	子ども会交歓スポーツレクリエーション フェスティバル	主催	淵野辺公園	
【新潟県】 新潟市	4月23日～5月8日	「端午の節句飾り」展	主催	旧小澤家住宅	
	5月5日	「5月5日子どもの日」事業（プール無料開放）	主催	水の公園福島潟遊水館、下山スポーツセンター屋内プール、西海岸	対象：中学生以下
	5月5日	こどもの日無料開放（アイスアリーナ）	主催	新潟アサヒアレックスアイスアリーナ	対象：高校生以下 ※貸靴代は有料
	4月10日～5月11日	みんなで大きなこいのぼりを作ろう	主催	館内：ひよこルーム、創作活動室に掲示（4/25～11）	幼児・小学生
【富山県】 富山市	4月下旬～5月5日	鯉のぼり掲揚	主催	富山市庁舎	
【石川県】	5月5日	わんぱくフェスティバル	主催	いしかわ子ども交流センター	
	5月5日	子ども交流まつり	主催	いしかわ子ども交流センター小松館	
	5月5日	手作りランド	主催	いしかわ子ども交流センター七尾館	
金沢市	5月5日	わんぱくランド	主催	金沢市立城北児童会館	入館者 約2,000人
【福井県】	4月下旬	保育園児によるこいのぼりの掲揚と歌などの発表会	主催	福井県庁前広場・県庁ホール	
【静岡県】	4月下旬～5月上旬	父親参加型交流会	主催	県内3会場	(一社)静岡県子ども連合会委託事業
	平成28年5月27日	学園創立記念祭	主催	磐田学園	創立記念祭（関係機関を招待）
	4月29日～5月5日	富士山こどもの国GWイベント	主催	富士山こどもの国	GWイベントの実施
	4月30日、5月1日	観音山子どもフェスティバル	主催	観音山少年自然の家	セレクトハイキング、ゲーム大会、ネイチャービンゴ大会
	4月29日、30日	ちょっといい春感じませんか		朝霧野外活動センター	ハイキング、クラフト、プラネタリウム鑑賞
浜松市	平成28年5月6日	一日児童相談所長	主催	浜松市児童相談所	

都道府県名等	開催予定時期	行 事 名	主催・後援別	会 場	備 考
【愛知県】 名古屋市 豊橋市 岡崎市	平成28年4月18日	児童福祉週間記念表彰式	主催	県庁知事室	児童福祉功労者・功労団体の表彰
	平成28年5月2日～8日	ゴールデンあそびフェス	主催	愛知こどもの国	
	平成28年5月3日～8日における	遊びのプログラム等を実施	主催	児童総合センター	親子を対象に遊びのプログラム等を実施
	4月26日～5月11日	こいのぼり掲揚	主催	名古屋市役所本庁舎屋上	
	5月7日	名古屋市児童福祉週間記念表彰式	主催	名古屋市中区役所ホール	
	5月1日	第66回児童園遊会	主催	東山動植物園	
	5月20日	第63回児童福祉施設幼児遠足	主催	東山動植物園	
	5月3日～5月5日	とだがわこどもまつり	主催	とだがわこどもランド	
	4～5月	こどもの日関連児童館行事	主催	各児童館	
	5月7日	子ども・子育てほっとフェスタ	主催	子ども・子育て支援センター758キッズステーション	
	平成28年5月中旬	児童福祉施設入所児童豊橋総合動植物公園招待	主催	豊橋総合動植物公園	
	平成28年4月30日～5月1日	五万石藤まつり 第24回将棋まつり	主催	岡崎市図書館交流プラザ	
	平成28年4月30日	第43回岡崎こどもまつり	主催	乙川河川敷	
	平成28年5月3日	南公園まつり	共催	南公園	公園指定管理者主催事業
平成28年4月29日～5月5日	東公園動物園写生会	主催	東公園動物園		
平成28年5月5日	ファミリーフェスタ in 中総		岡崎中央総合公園	施設指定管理者主催事業	
平成28年4月29日～5月5日	恐竜写生会	主催	東公園		
【三重県】	未定	みえこどもの城 こどもフェスティバル 2016	主催	三重県立みえこどもの城	
	未定	こどもの日むかしあそびチャンピオン大会	主催	三重県立みえこどもの城	
【滋賀県】	平成28年5月2日	オレンジリボンキャンペーン街頭啓発	共催	未定	
【大阪府】 高槻市	5月15日	みどりのカーニバル	後援	いましてろ 大王の杜	所管部局：教育管理部地域教育青少年課 (TEL: 072-674-7654)
【兵庫県】	5月	第25回「おーい集まれ!こいのぼりのつどい」	主催	未定	主催：兵庫県児童養護連絡協議会、兵庫県乳児院連盟、兵庫県
	5月5日(木)	こどもフェスティバル	主催	県立こどもの館	主催：県立こどもの館

都道府県名等	開催予定時期	行 事 名	主催・後援別	会 場	備 考
神戸市	4月29日(金)～ 5月5日(木)	アクティブワンダーランド(ゴールデンこどもまつり)	主催	神戸市総合児童センター(こべっこランド)	無料
	5月5日(木)	キッズクラフトKABUTO	主催	神戸市総合児童センター(こべっこランド)	こども1人につき300円
	5月8日(日)	お菓子づくり(カップケーキ)	主催	神戸市総合児童センター(こべっこランド)	
	平成28年5月1日～5月5日	児童館こいのぼりがいっぱいプロジェクト	主催	飾磨児童センター	
姫路市	平成28年5月4日	児童センターあそびのスタジアム～たのしくなくっちゃはじまら	主催	ひめじ手柄山遊園	14:00～16:00 市立児童センター(東光・安室・東・面白山・北)
	平成28年5月14日	児童センターあそびのスタジアム～たのしくなくっちゃはじまら	主催	姫路市宿泊型児童館 星の子館	14:00～15:30 市立児童センター(飾磨・広畑・網干・灘)
	平成28年5月14日	障がい児施設との交流イベント	主催	広畑児童センター	
【奈良県】	6月・11月	宇陀郡一日こども相談	主催	御杖村・曾爾村	御杖村・曾爾村 2村合同
【和歌山県】 和歌山市	4月末から5月中旬	児童福祉施設への激励品贈呈及び知事等訪問	主催	県内児童福祉施設34か所	
	2016/5/5	2016子どもなかよしまつり・音楽大行進	主催	和歌山公園一帯	
【岡山県】 岡山市	5月5日	岡山市子どもフェスティバル	主催	岡山ふれあいセンター	10,000人参加見込み
	倉敷市 平成28年4月下旬	こいのぼり掲揚式	主催	倉敷市役所	1000人参加
【広島県】 広島市	5月8日	児童福祉月間なかよし運動会	後援	広島県立総合体育館	協賛事業 協賛事業 協賛事業 協賛事業
	5月21日～22日	子育て応援すこやか2016	主催		
	5月5日 5月1日～31日	市内文化施設等の無料開放 育児サロン			
	5月1日～31日	地域子育て支援センターの催し			
	5月19日(保・認) 5月17日(幼)	市内保育園・幼稚園・認定こども園の一斉園庭開放			
呉市	5月1日～31日	親子参加型イベント	共催	広島市健康づくりセンター健康科学館	
	5月1日～31日	市内文化施設の催し		各文化施設	協賛事業
	5月4日(祝)	2016呉子ども祭 大会テーマ「みんなのしくわくわくランド♪」	共催	呉ポートピアパーク	
【山口県】 下関市	4月22日	こいのぼり掲揚式	主催	山口県庁 前庭	
	5月5日	子ども青空わいわい広場	主催	山口県児童センター	
	5月7日	第17回元気ファミリーフェスタ	主催	豊北総合運動公園芝グラウンド	
【香川県】	5月中旬～下旬	平成28年度児童福祉施設・障害者福祉施設等の激励訪問	主催	訪問施設	

都道府県名等	開催予定時期	行 事 名	主催・後援別	会 場	備 考
【愛媛県】 松山市	平成28年4月下旬～5月6日	あいあいフェスティバル2016	主催	えひめこどもの城	参加人数：約15,000人
	4月27日	子育て応援講座『こいのぼりdeあそぼう』	主催	松山市中央児童センター	乳幼児とその保護者
	5月7日	青空の下みんなであそぼう	主催	聖カタリナ大学	子どもとその保護者
	4月25日～5月10日	なんぶdeこいのぼりがいっぱいプロジェクト	主催	松山市南部児童センター	屋内と館内にこいのぼりを掲げる
	5月5日	なんぶシネマランド なんぶ屋台	主催	松山市南部児童センター	子どもとその保護者対象
	5月7日	なんぶde母の日プログラム	主催	松山市南部児童センター	乳幼児とその保護者対象
	5月11日	なんぶdeママカフェ	主催	松山市南部児童センター	乳幼児とその保護者対象
	4月下旬	こいのぼりを作り隊っ！	主催	松山市新玉児童館	幼児とその保護者対象
	5月1日	ドッジボールマスター	主催	松山市新玉児童館	小学生対象
	5月7日	子ども喫茶	主催	松山市新玉児童館	子どもとその保護者対象
	4月中旬～5月上旬	みぶじこいのぼりプロジェクト	主催	松山市味生児童館	館内と屋外にこいのぼりを掲揚する
	5月7日	みぶじドッジボール大会	主催	松山市味生児童館	小学生対象
	4月下旬～5月上旬	こいのぼり制作	主催	松山市久米児童館	幼児とその保護者対象
	5月上旬	ドッジボール大会	主催	松山市久米児童館	小学生対象
	5月上旬	土曜日親子たいそう広場	主催	松山市久米児童館	幼児とその保護者対象
	4月27日～4月27日	こいのぼりがいっぱいプロジェクト 親子でこいのぼり作り	主催 主催	松山市久枝児童館 松山市久枝児童館	
	4月28日	みんなでバースデー	主催	松山市久枝児童館	
	5月12日	MaMaCAFE	主催	松山市久枝児童館	
	4月下旬～5月上旬	でらじ☆こいのぼり作り	主催	松山市畑寺児童館	手作りこいのぼり等の掲揚
	5月	ちびっこ☆運動会	主催	松山市畑寺児童館	乳幼児とその保護者対象
【高知県】	平成28年5月	こどもと県知事のこいのぼり揚げ	主催	高知県立美術館 東側広場	
【長崎県】 長崎市 佐世保市	4月下旬	知事と子ども達による鯉のぼり掲揚式	主催	県庁玄関前駐車場	児童による鯉のぼり掲揚
	4月下旬頃 未定 5月5日	知事の児童養護施設訪問 児童福祉施設市長訪問（予定） 第20回させぼわんぱくひろば	主催 主催 共催	児童養護施設 未定 佐世保市体育文化館 及び新公園	
【大分県】	平成28年5月中	東九州短期大学幼児教育学科「児童家庭福祉」履修生との交流会	主催	中津児童相談所	業務説明、見学、意見交換等
	平成28年5月中	里親募集説明会	主催	市役所	
【鹿児島県】 鹿児島市	4月下旬	こいのぼり掲揚式	主催	県庁前庭	保育園児等の参加
	5月5日～11日	りぼんかんフェスティバル	主催	すこやか子育て交流館（りぼんかん）	約580人参加予定
【沖縄県】 那覇市	4月中旬～5月上旬	こいのぼり掲揚式	主催	沖縄県庁 福祉保健所 児童相談所	保育園児が参加 保育園児が参加 保護所児童が参加
	4月	こいのぼり掲揚式典	主催	那覇市役所本庁舎	